

海外留学を予定されている皆さんへ

文学部・文学研究科では、学生の海外留学を促進するため平成29年度から下記のとおり履修内規等が変更になります。ご不明な点等ございましたら、教務係までお問い合わせください。

記

1 留学の単位化

留学が単位として認定されることになり、下記のとおり下線部の科目が新設されます。下記新設科目の履修を希望する場合は、「留学願」の該当項目を記入し教務係までご提出願います。

また、これらの新設科目を修得するためには、留学中に電子メール等で留学の様子を指導教員に定期報告し（月一回程度）、帰国直後の Semester 終了前にまとめをレポートすることになります。これらのレポートにより、指導教員が成績を付与します。

なお、下記新設科目の修得単位は合計6単位を上限とします。

区分	類	群	授 業 科 目	単位数	必 修	選 択
専 門 教 育 科 目	基 礎 専 門 科 目	入 門	人 文 社 会 総 論	4	4 単 位	左記授業科目から40単位（ただし、人文社会序論を修得した場合に含めることのできる単位数は、4単位までとする。）
			英 語 原 書 講 読 入 門	2	2 単 位	
			人 文 社 会 序 論	2		
		概 論	国 文 学 概 論 (中 略)	2	左記授業科目から12単位選択必修	
			宗 教 学 概 論	2		
		基 礎	国 文 学 基 礎 講 読 (中 略)	2		
			宗 教 学 基 礎 実 習	2		
			<u>基 礎 海 外 研 修 I</u>	<u>3</u>		
			<u>基 礎 海 外 研 修 II</u>	<u>6</u>		
	人 文 統 計 学 (中 略)	2	(左記授業科目は、上記12単位に含まない選択科目)			
		人 文 社 会 科 学 総 合		2		
	専 門 科 目	各 論	国 文 学 各 論 (中 略)	2	左記授業科目から16単位選択必修	
			宗 教 人 類 学 各 論	2		
発 展		国 文 学 演 習 (中 略)	2			
		宗 教 学 実 習	2			
		<u>発 展 海 外 研 修 I</u>	<u>3</u>			
<u>発 展 海 外 研 修 II</u>	<u>6</u>					

※3ヶ月以上、6ヶ月未満の留学の場合は「基礎海外研修Ⅰ」または「発展海外研修Ⅰ」、
6ヶ月以上の留学の場合は「基礎海外研修Ⅱ」または「発展海外研修Ⅱ」として認定できます。

※帰国時を基準として、2年次の場合は「基礎海外研修Ⅰ」または「基礎海外研修Ⅱ」、
3年次以上の場合は上記新設科目のいずれかとして認定できます。

2 留学して修得した授業科目の単位認定

学部学生については、留学して修得した単位のうち8単位までは専門教育科目の選択必修科目（基礎専門科目（概論・基礎）及び専門科目（各論・発展））への読み替えができるようになります。その他の修得した単位についても、これまで通り選択科目として一括認定できます。また、大学院学生についても、これまで通り選択単位として一括認定できます。

単位認定を希望する場合は、帰国後に申請書を教務係までご提出願います。

なお、学部学生が選択必修科目に読み替える場合は、帰国後直近の期末を基準に、2年次は基礎専門科目の単位、3年次以上は基礎専門科目または専門科目の単位に読み替えることができます。

単位認定申請の結果は、学務情報システムの成績照会で各自ご確認願います。

【参考】

学部学生：文学部規程第15条第2項により、60単位まで認定できますが既修得単位の認定があった場合は、当該単位から差し引くことに注意してください。

大学院学生：文学研究科規程第17条第2項により、10単位まで認定できますが既修得単位の認定があった場合は、当該単位から差し引くことに注意してください。

3 「専門科目（各論・発展）」の先取り履修

以下の①～④の条件のもとに、学部2年次からの「専門科目（各論・発展）」の先取り履修ができるようになります。先取り履修を希望する場合は、履修登録期間中に申請書を教務係までご提出願います。履修が許可されましたら、許可書をお送りします。

①留学を希望し、何らかの手続を進めている者。

②申請に際しては、指導教員の指導助言を受けて先取り履修科目を選択し、指導教員が先取り履修の必要性和妥当性について確認する。指導教員及び授業担当教員の押印又は署名を得た申請書を教務係に提出する。

③申請書は学務教育室（教務生活担当者会議）の審査を受ける。

④先取り履修の上限は8単位とする。

平成29年 4月 4日
文学部・文学研究科教務係